

9月は防災月間です

問総務課危機管理室（☎53-3365）



大正12年（1923年）9月1日午前11時58分頃に発生した関東大震災は、死者・行方不明者10万人を超える大惨事でした。この震災を教訓として、国民の一人一人が災害についての認識を深めて対処するとともに、備えを充実強化し、災害の未然防止を図るため、政府は9月1日を「防災の日」、8月30日から9月5日を「防災週間」と決めました。

また、台風シーズンでもあり、地震以外に水害なども発生することから、9月の1カ月間は「防災月間」として広く定着しています。この期間に防災の備えを確認しましょう。

地震の時は頭を守る



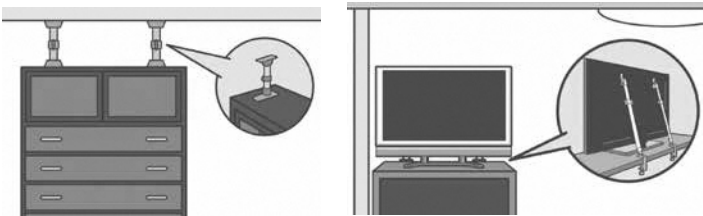
地震は、朝晩、深夜などの時間帯に関係なく突然発生します。まずは頭を守る行動をしましょう。

非常持ち出し袋の確認



地震や災害に備えた持ち出し袋も確認しておきましょう。

家具の転倒防止の確認



家具の転倒防止は事前にできる対策です。

政府広報オンライン「災害時に命を守る一人ひとりの防災対策」
<https://www.gov-online.go.jp/article/201108/entry-8072.html> より

災害用伝言ダイヤル

災害時は電話がつながりにくくなります。災害用伝言ダイヤルやweb171災害用伝言版、携帯電話会社の伝言板など、日ごろから使い慣れておきましょう。

録音は **1** 固定電話番号または
再生は **2** 携帯電話番号

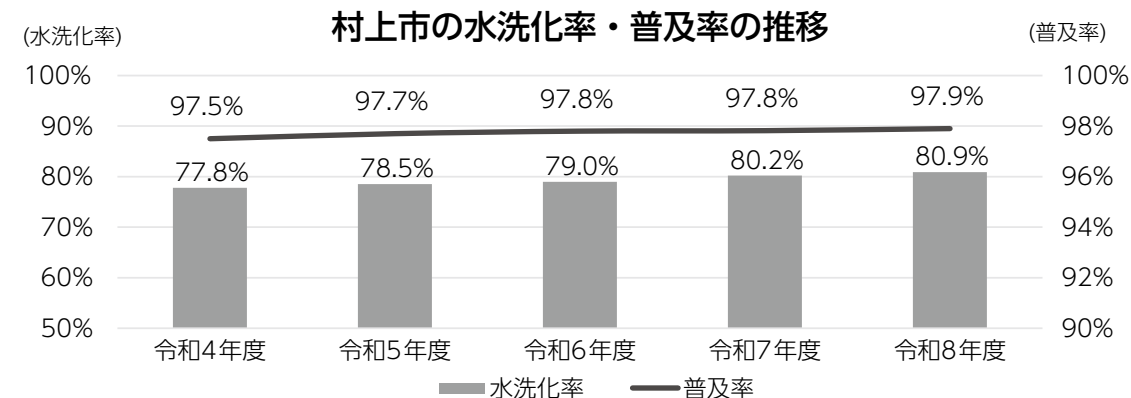
※防災週間、毎月1日、15日、ボランティア週間（1月15日～21日）に体験利用ができます

下水道に接続して美しい「村上市」へ

問上下水道課業務室（☎66-6190）



9月10日は「下水道の日」です。下水道に接続することで道路側溝などからの悪臭がなくなり、害虫や伝染病の発生を防ぐことができ、公衆衛生が向上します。また、汚水はきれいに処理されて自然界に放出されるので海や川の水がきれいになります。この機会に下水道への接続をお願いします。



■下水道は正しく使いましょう

- ・水洗トイレでは、トイレットペーパーを使い水に溶けない紙や異物を流さない
- ・台所では、ご飯や野菜の残りがす、油などを流さない
- ・石油などの危険物は、絶対に流さない

※正しく利用しないと、配水管が詰まるなど、汚水処理ができなくなる場合があります

2026

環境フェスタ

村上

～自然にやさしく人にやさしく～

子どもから大人まで楽しみながら環境について学べるイベントです！

問環境課環境政策室（☎75-8933）

入場無料

日時
2026
10/4 (日)
午前9時～午後3時

会場
市民ふれあいセンター

環境のこと一緒に考えよう

体験コーナー

丸太切り、発電実験、木工体験、ソーラーカーなど
さまざまな体験ができます！



環境を守る活動の展示ブース

約20団体の「環境を守る活動」をブース展示し、来場した人に取り組みを紹介します。
 自然環境の保護や、街並みの維持、地球温暖化対策など、幅広く「環境」に触れる機会を提供します。



スタンプラリー＆ガラポン抽選会



各展示ブースでクイズに答えてスタンプを集め、豪華景品が当たるガラポン抽選会に挑戦しよう！

地震体験車がやってくる！

巨大地震が発生したときに適切な行動がとれるように家族で震度7を体験してみよう！



出張！理科工作教室

村上市理科教育センターの特別講座「木の実や木の葉、種を使ってモックンを作ろう」を開講します！
 午前の部、午後の部の2回開催となりますので、参加希望の人はあらかじめ下の二次元コードまたは市ホームページより申し込みください。



- ・午前の部：午前10時30分～（10組）
- ・午後の部：午後1時～（10組）

「だすけ村上」出店

飲食やクラフト、体験ができるお店が60店舗以上出店します！
 屋内外の出店のほか、市内小中学校生が考えた「環境俳句・川柳」も展示しますので、名作をぜひ会場でご覧ください。

